



信号機の撤去を検討する事例



信号機の必要性が低下した一例

- ①新しいバイパスが開通し、交通量が減少した場合
- ②小中学校の統廃合や、商業施設の移転等のため、横断需要が低下した場合
- ③信号機が設置されているにも関わらず、車の通行量が少ないことによる信号無視等、守られない信号機となっている場合
- ④他の信号機と近く、信号機の誤認や渋滞が発生している場合
- ⑤道路改良により、交差点の見通しが良くなったり、歩行者の横断が容易になった場合



危険

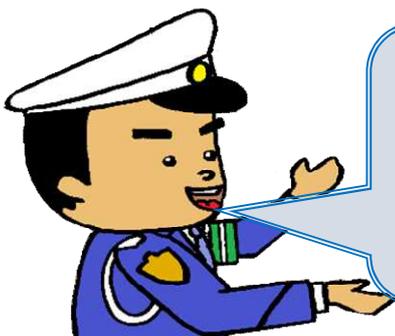
守られない！ 信号機！



信号無視



無駄な車両停止



信号待ちで青信号側から出てくる車両又は歩行者が少ない場合や、何度も赤信号で止められた場合等、イライラが募った経験はありませんか？

信号機撤去後の安全対策事例



【撤去前】

一時停止規制



【撤去後】

止まれの表示

規制標識

カーブミラー

強調表示

カラー舗装



【撤去前】

一時停止規制



【撤去後】

ポストコーン

規制標識

止まれの表示



【撤去前】

ラウンドアバウト
(環状交差点)



【撤去後】



信号機の撤去を進める際は、地元住民の皆様に対し、必要性が低下したと判断した理由や信号機に代わる安全対策について丁寧に説明します。